

おおはらえ としがみさま “大祓”と“歳神様”のお話

早いもので1年が過ぎようとしています。12月と言えば、“年末の大掃除”ですが、全国の神社では、毎年6月と12月に、半年ごとの清めの儀式である“大祓”が行われます。12月のものは「年越しの大祓」と呼ばれ年の終わりに人々が心身を清めて新しい年を迎える準備をする意味があります。

死後の世界である黄泉の国から逃れたイザナギが、体に付いたけがれを清めるため、筑紫の日向(現在の宮崎県)にある禊場で体を清めました。“禊(みそぎ)”ということばは、ここから生まれました。

日本の正月は、神様からの恩恵を授かるため“歳神様”を家に迎える準備をします。

① **門松**は、玄関前の松飾りで歳神様が降りてくる目印です。松は常緑樹で生命力や長寿の象徴であり、竹とともに神聖なものとされています。② **鏡餅**は、

歳神様が宿り、家族に幸運を授けるとされています。

2段の丸い餅は“太陽”や“月”を表し豊作や繁栄を願う意味が込められています。鏡餅の上の“橙”は代々家が栄えることを願う縁起物です。

③ **注連縄**(しめなわ)は、神聖な空間を示すために家や神社の入口に飾り歳神様が家に入ってくる場所を清めるために飾ります。④ **おせち料理**は、歳神様に捧げる供物として準備され、その後家族で食べることで、神様の恩恵をいただくとされます。

おせち料理の一品一品には、それぞれ健康や長寿繁栄を祈る意味が込められているのです。

歳神様は、1月7日ころまで家に滞在すると考えられ、この期間は歳神様を大切に、日常の忙しさを忘れて、神様に感謝をいたしましょう。

さて、広まちづくりセンターでは、新しい年も広地区の皆様を繋ぎ、学びや交流、そして楽しみを共有する、心地よく安全で自由に集まることのできる空間としてご利用いただけるよう、日々工夫してまいりますので、引き続きよろしく願いいたします。

館長 細川



令和6年
毎月10日発行 No.335号 ☆広地区の人口 9月末
【編集・発行所】
広まちづくりセンター
〒737-0112
呉市広古新開2丁目1番3号
(電話)71-2151 (FAX)73-5034

人口 42,804 (-36)
●男 20,705 (-43)
●女 22,099 (+7)



女性も独立の人格を有すべきである。教育は最良の宝である。教育とは、ただ単に知識を与えることではない。それは人の心を磨くものである。女子に真の教育が施されなければ、彼女らは真に優れた妻や母にはなれない。私は何も成し遂げていない。でも、これからの世代が成し遂げてくれるでしょう。 津田 梅子

広まちづくり推進協議会からのお知らせ 第76回広地区教育祭11月23日(土・祝)

オープニングイベント (9:00~9:10 エントランス)

認定こども園 名田保育園 レモンチダンス

大書揮毫 (10:00~10:15 1F ギャラリー)

呉商業高等学校・市立呉高等学校

歴史講演会 (12:40~13:40 3F ホール)

演題:「広村の父・藤田譲夫(初代村長)一代記」

～県下一の難村から天下一の模範村～

講師:上河内 良平さん(ともに学ぼう広のまち委員会)

新広音頭 (13:40~13:50 3F ホール)

演技:広地区女性連合会

広地区教育功労者表彰式 (13:50~14:30 3F ホール)

文化講演会 (15:00~16:30 3F ホール)

ゲスト:かが屋 賀屋 壮也さん(広出身)

「毎日笑顔でいたいよね?でもどうすればいいんだろう?」

～かが屋 賀屋ヒストリー2024 完全版、31年を振り返る～

※※入場整理券が必要です。

チケット(1枚500円)は、広市民センター(1階)で販売中!

ひろ協働センターからのお知らせ

ひろ協働センターでは、ボランティア募集情報やボランティア・まちづくり・地域に関するイベント情報の掲示を随時行っています。センター内の展示スペースでは、地域の会報紙をはじめ、呉市内の地域のマップも展示しています。ボランティアや地域の情報について知りたい方は、お気軽に広市民センター4階の“ひろ協働センター”にお立ち寄りください。

開館時間:9時~17時 休館日:水曜日



広まちづくりセンターからのお知らせ 12月20日(金)受付開始の短期講座

こどもスイーツ講座

～クワトロミニケーキをつくろう～

対象 小学生(3年生以下は保護者同伴)

日時 2/1(土) 10:30~13:30

料金 1,800円

定員 14名(先着)



紙幣は旧1000円しか使えません。



新紙幣未対応
広市民センター付属駐車場では、新紙幣に対応しておりませんのでご注意ください。

広図書館からのお知らせ

開館時間 9時30分~20時00分 休館日:木曜日・祝日

12月の休館日:5(木)・12(木)・19(木)・26(木)

*年末年始の休館日:

12月28日(土)~1月4日(土)

※新年は1月5日(日)から開館します。

◎ **ババールのクリスマスえほんかい**

日時:12月14日(土) 10時30分~11時10分

場所:広市民センター6階 604(和室)

※参加には事前の申し込みが必要になります。

詳細が決まりしだい、館内掲示・Facebookでお知らせします。

申込先 呉市広図書館カウンターか電話で。

お問い合わせ 呉市広図書館 ☎71-7470



広まちづくりセンター短期講座訪問

⑨ “スタンプクッキーをつくろう”



8月31日(土)に実施した短期講座“スタンプクッキーをつくろう”に、こどもたち15人が参加してくれました。

参加して特によかったことを教えてください。



協力して講座ができたことです。○協力して助け合って上手にできたことです。○お菓子作りができてうれしいです。○クッキーが作れるようになりました。



○クッキーが作れました。○クッキーが作れるようになったし、楽しかったです。○またやってみたいです。○また作りに来たいです。

《保護者》○子どもが一生懸命クッキーを作っている姿が見られて嬉しかったです。○夏休みに子どもと一緒にクッキーを作って思い出になりました。

今後もこどもたちが楽しく体験できる講座を開催しますので、ぜひ参加してください。

年末年始の
 広まちづくりセンター休館日
 12月28日(土)～1月3日(金)

広スポーツ協会からのお知らせ

第36回 広町民バドミントン大会結果

8月25日(日)開催: 参加選手: 25名 ※敬称略

※ダブルスAクラス		※ダブルスBクラス		
1位 藤原 幸神	西条 玲音	1位 水戸川喜美枝	高畑 保博	
2位 溝口 晴弘	上瀬 崇	2位 吉田 紀代子	上原 琴音	
3位 白倉 勝浩	宮東 龍二	3位 濱本 紗英	香川 流璃	※ジュニアシングルス 1位 下迫 百合乃 2位 上瀬 碧輝 3位 西条 湊夢

令和6年度 親子でスポーツボウリング教室

参加特典 練習で使えるゲーム券プレゼント!
 スポーツ経験が無くても誰でも体験できるスポーツボウリングで親子の健康およびコミュニケーションの向上を図るとともに国体種目でもあるボウリング競技におけるジュニア選手の発掘・育成を目的として開催します。

講師 プロボウラー 竹本 圭実 選手
 認定インストラクター 西 順子 さん

日時 令和6年12月15日(日) 9:00～12:30

会場 呉マリンボウル 呉市宝町4-21 マリンビル3階

参加資格 広地区在住の小・中学生とその保護者

定員 60名(先着)

参加費 一人につき500円(当日受付にて徴収)

申込先 広スポーツ協会事務局(広まちづくりセンター内)

☎所定の申込書を提出してください。(持参またはFAX)

FAX ☎: (0823)73-5034

広スポーツ協会

 73-5034

申し込み

寄本

 0823-23-3737

問い合わせはこちらへ
 問い合わせ

申込期限 令和6年12月9日(月)17時

その他 講習中における傷害は主催者において応急処置のみとします。主催者で1日障害保険に加入します。

主催 広スポーツ協会・広まちづくり推進協議会

<https://www.city.kure.lg.jp/soshiki/111/oyakodebouringu.html>

親子で学べる
スポーツ
 ボウリング教室
 2024年12月15日(日) 9:00集合
 親子で楽しめるゲームのプレゼント!

FAX専用 ☎
 親子スポーツボウリング教室 申し込み用紙
 呉マリンボウル
 FAX 0823-73-5034 (広スポーツ協会事務局)
 申込書

必要の方は広まちづくりセンターのホームページからダウンロードできます

第65回広町民ソフトボール大会結果

10月6日(日)開催: 参加チーム: 9自治会, 選手: 156名

Aブロック:		Bブロック:	
優勝 北古新開自治会	準優勝 中新開自治会	優勝 中迫自治会	準優勝 塩焼自治会

ウォーキング大会のお知らせ

◎開催日 令和6年12月17日(火)

◎集合場所 JR仁方駅

◎集合時間 午前9時00分

コース **仁方、堀観音堂ウォーク 7キロ**

JR仁方駅 ～ 八岩華神社 ～ 堀観音堂	JR新広駅 8時48分
～ 吉松峠 ～ 弁天橋公園(ゴール)	JR広駅 8時54分

※なお、天候その他の諸事情により、コースを変更する場合があります。

*問い合わせ ☎ 堀: 080-1919-6088

*レクリエーション保険加入の為受付で記名願います。

編集後記 ～“年越しそば”のおはなし～

日本の伝統的な行事の一つに大晦日の“年越しそば”がある。この習慣は江戸時代から広まったらしい。その由来は、①“そばのように細く長く生きるように”と長寿を願う説でこれは最も有力。②そばは切れやすいという性質を持っているため、“一年の不運や災いを断ち切って、さっぱりした気持ちで新年を迎える”という説。③江戸時代、金細工職人がそば粉を使って金粉を集めていたことから、そばには“金運を招く力”があると考えられていたという説がある。いずれも納得。

そばの原材料であるそば粉は、他の穀物に比べて非常に栄養価が高いことを昔の人々は知っていたのだろう。今年の大晦日はこの3つのことを思いながらいただくことにしよう。 ㊦

駐車場について 利用時間: 8:30～22:00 料金: 最初の1時間まで無料、その後30分まで毎に100円。広まちづくりセンターでの面替は出来ません。